

【がん種】 [乳癌](#)
【レジメン名】 PTX
【登録番号】 100148
【1コースの期間】 3週間
【総コース数】 進行・再発:PDまで
【催吐性リスク】 軽度:パクリタキセル
【抗がん剤の組織障害性】 ビシカント(起壊死性):パクリタキセル
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、アレルギー反応、傾眠、疲労、間質性肺炎、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎、味覚異常、下痢、便秘、末梢性感覚ニューロパチー、末梢性運動ニューロパチー、筋肉痛、関節痛、脱毛
【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 J Clin Oncol 26:1642-1649, 2008.

【点滴の時間】 [day1]4時間35分
【費用】 編集中
【その他】 対象患者:アルコール不耐性ではない。
 パクリタキセル:自然落下投与時は本来の滴数の約1.5倍に設定する。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日		
					1	...	21
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○		
2	レスタミン錠 10mg	5 錠/回	内服	1日1回 パクリタキセル投与30分前	○		
3	生理食塩液 50mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL ファモチジン注射用 20mg	1 B 3 V 1 A	側管	全開 開始時にレスタミン内服	○		
4	生理食塩液 100mL	1 B	側管	30分	○		
5	生理食塩液 500mL パクリタキセル注「NK」	1 B 175 mg/m ²	側管	3時間 フィルター使用(DEHPフリー)	○		